



こども未来部 こども家庭課
電話:082-420-0407



切れ目のない相談支援のさらなる充実、「東広島版ネウボラ」

1 現状・背景

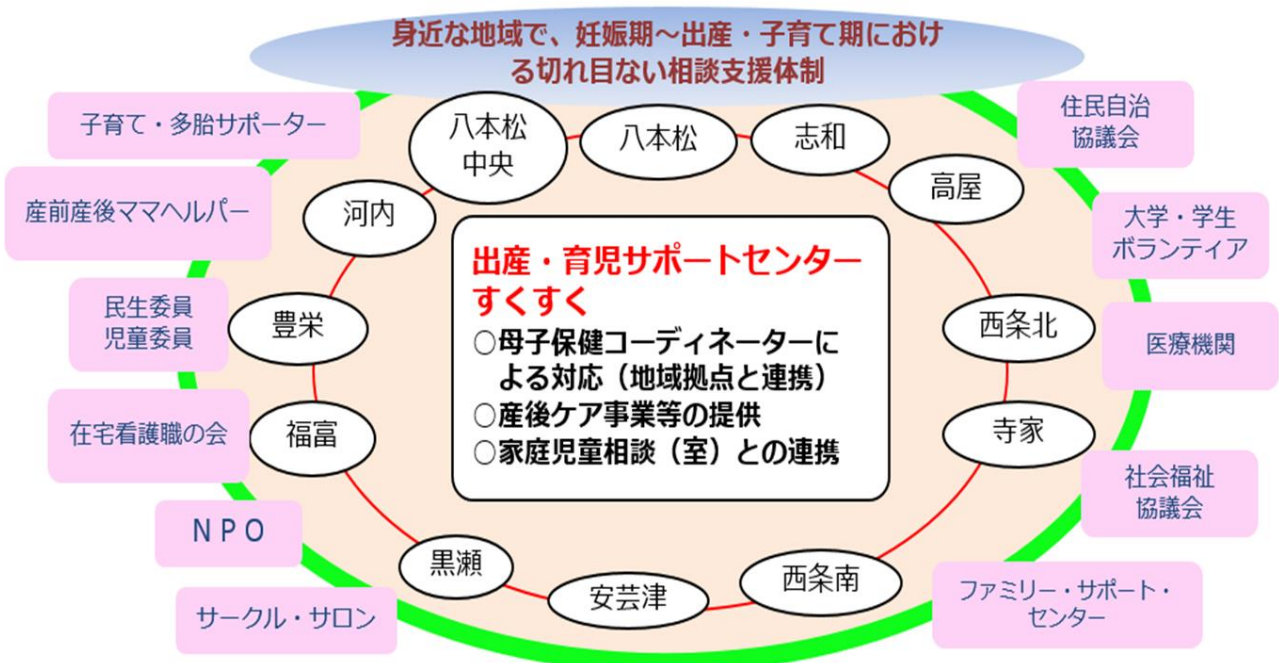
東広島市では、すべての妊婦や子育て家庭との信頼関係の構築に努めながら個々の状況を把握し、早期に適切なケアを提供することにより不安・負担の軽減や子どもの健やかな成長につなげていくため、“身近な場所で、切れ目のない、きめ細かな”相談支援に取り組む「東広島版ネウボラ」を推進している。

昨今、妊娠・出産や子育てに不安や悩みを抱える人が増加傾向にある中で、これまでの切れ目のない相談支援（伴走型相談支援）のさらなる充実を図る。

2 概要

(1) 子育て世代包括支援センター「すくすくサポート」

- ・本庁こども家庭課内の「出産・育児サポートセンターすくすく」を中心に、これまで10の日常生活圏域に12か所の「地域すくすくサポート」を設置した。
- ・このことにより、身近な場所で専門的な知識を持つ保健師、助産師、保育士に気軽に相談・面談をすることが可能な体制を整備している。
- ・妊婦や子育て家庭の方が「すくすくサポート」などに出かけることで、他の妊婦や子育て中の方との交流も可能となり、また、専門職との面談・相談という「繋がり」を持つことにより、地域で安心して健やかな育児ができる環境づくりの拠点となっている。



(2) 充実した取組みの内容

- ・妊娠期から3歳までに5回の面談と電話によるフォローなどを行ってきたが、不安感などが増してくる、妊娠後期から1歳までの面談を拡充し、3歳までの面談の機会を7回とした。いずれの面談において、保健師・助産師・保育士等の専門職が対応。
- ・また、妊娠後期と生後3～4か月児の面談等と併せ、育児準備品や子育て用品を支給。
- ・市民ポータルサイトの子育てメニューを利用し、妊娠期から伴走型支援事業をはじめとした面談の事前予約、健診の問診票のデジタル化、子育て支援拠点の出退システム導入、育児情報の発信等、子育て支援のDX化は県内トップクラス。

3 東広島市の伴走型相談支援（すくすくサポート）の特徴

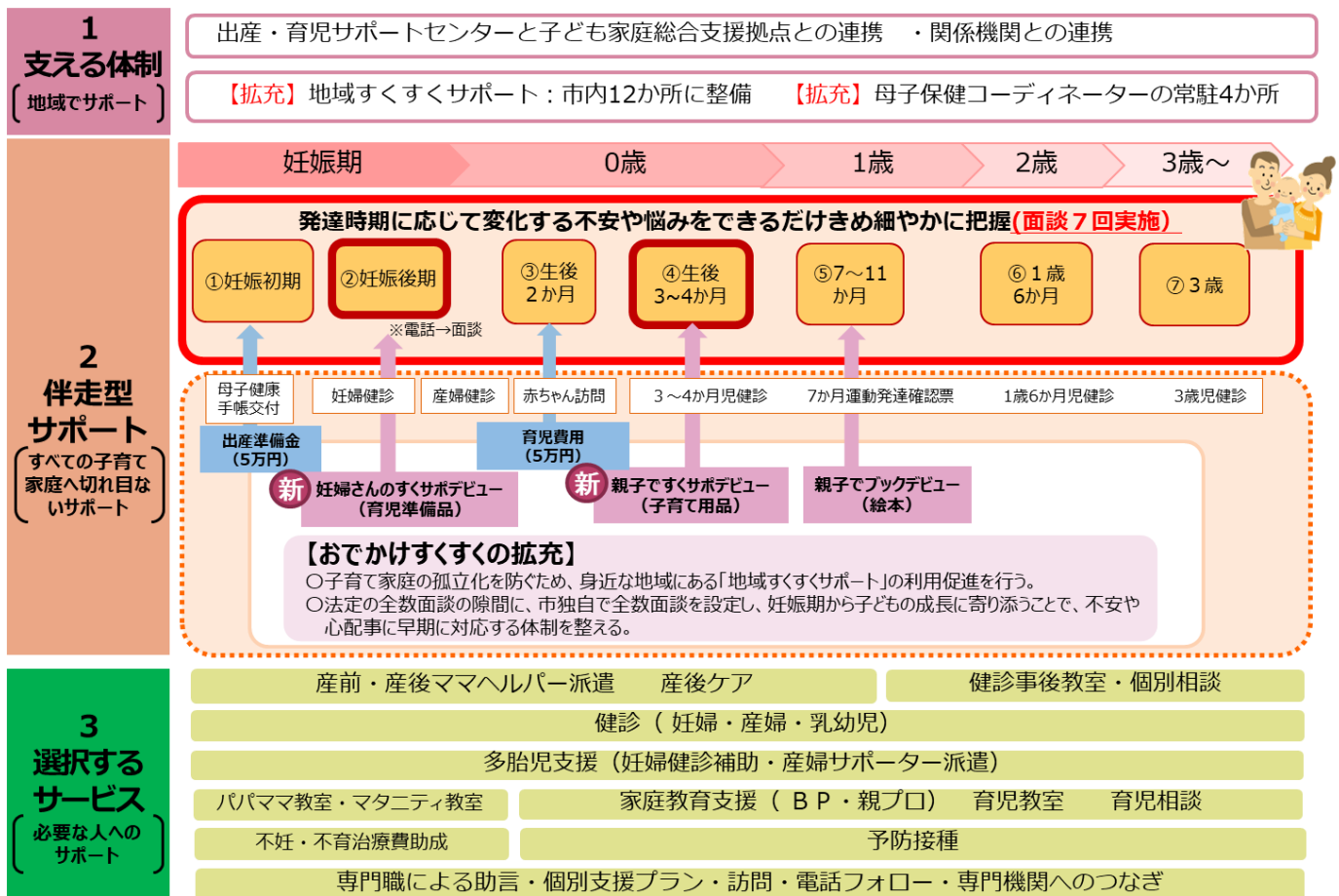
【身近な場所】すくすくサポート13か所は県内トップクラスで全国の平均設置数の約9倍

【専門性】保健師、助産師等による専門性に裏付けられた相談対応

【切れ目なく】3歳までに7回の面談（時期によって変化する不安や悩みに対応）

【きめ細かな】似顔絵付きの担当保健師等自己紹介カードの配布やフォロー電話などによる信頼関係の構築、寄り添った支援プラン等の作成

東広島版ネウボラ ～身近な地域で、妊娠期から子育て期までを切れ目なくサポート～



子育て世代包括支援センター「すくすくサポート」の設置状況

本庁（こども未来部こども家庭課）の「出産・育児サポートセンターすくすく」を中心として、10の日常生活圏域に12か所の「地域すくすくサポート」を設置している。

① 各日常生活圏域の地域すくすくサポート

圏域名	地域すくすくサポートの名称	場 所
西条北	すくすくサポート西条北	青雲保育園にこにこるーむ内
	すくすくサポート寺家	生協ひろしまこどもコーぷらざひがしひろしま内
西条南	すくすくサポート西条南	認定こども園愛育園ゆりかご内
八本松	すくすくサポート八本松	八本松あおい保育園こんぺいとう内
	すくすくサポート八本松中央	八本松太陽こども園ひなたぼっこ内
志和	すくすくサポート志和	志和龍城認定こども園たつのこ内
高屋	すくすくサポート高屋	サムエル東広島こどもの園マザーグースのへや内
黒瀬	すくすくサポート黒瀬	黒瀬保健福祉センター内
福富	すくすくサポート福富	福富子育て支援センターほほえみ
豊栄	すくすくサポート豊栄	豊栄子育て支援センターすまいる内
河内	すくすくサポート河内	河内西子育て支援センターすくすく内
安芸津	すくすくサポート安芸津	安芸津子育て支援センターじゃがキッズ内

・各すくすくサポートは、子育て支援センターや商業施設に設置している。

② 広島県、全国の設置の状況

		子育て世代包括支援センター
東広島市		13か所
他市の参考	広島市	8か所
	福山市	13か所
	呉市	1か所
	廿日市市	6か所
	尾道市	7か所
広島県内の市町の平均		(72か所/23市町) 平均3.1か所
全国の平均 (設置していない自治体を除く)		(2,486か所/1,647市区町村) 平均1.5か所

・東広島市の設置か所数には、本年6月に開設した「すくすくサポート八本松中央」を含む。

・その他の設置か所数は、こども家庭庁ホームページ「子育て世代包括支援センターの実施状況（2022年4月1日時点）」を参照した。